

トウペ

会社紹介

【事業内容】

塗料、機能性コーティング材、路面標示材、視覚障害者用誘導標示材、化成品の製造販売

1915 年（大正 4 年）に東亜ペイント製造株式会社として設立。

2013 年にゼオグループの一員となりました。塗料全般の製造・販売とともに、アクリルゴムを主力とする化成品事業を展開しています。近年は、ベトナムの粉体塗料製造事業に参画し、国内向け品の安定供給を推進。また、機能性コーティング材製造の海外拠点をタイに建設、2019 年度より稼働。



トウペ本社

【人員数】

2021 年 3 月末人員数：313 名（男性 262 名、女性 51 名）

2020 年度採用実績：3 名（男性 3 名、女性 0 名）

製品イメージ



視覚障害者誘導標示
付き横断歩道



省工程弱溶剤ふっ素樹脂
塗装システム

会社方針（トップメッセージ）

市場のニーズとお客様の期待にお応えするために、部門の壁を超えて全社が連携し、従業員一丸となった“One Tohpe”で、新たな未来を創造すべく挑戦を続けてまいります。

【方針】

「ONE TOHPE + ONE」でトウペを変える

1. 営業を変える
2. 生産を変える
3. 研究を変える
4. 管理・間接を変える
5. 全員が行動を変える



代表取締役 三平 能之

安全への取り組み

【方針】

事故・労災の未然防止活動の推進、コンプライアンスが守れるシステムの構築

【具体的な取り組み】

- ・全工場でヒアリハットやリスクアセスメントの推進により抽出した危険箇所の対策を実施。
- ・全工場で 4R-KY や S-KY による危険感受性向上活動の推進。
- ・ルールの見直しや監視により、コンプライアンス強化を図る。
- ・ゼオグループの労災対策の水平展開を実施。
- ・新型コロナウイルス対策を実施。

環境負荷削減への取り組み

【方針】

廃棄物の最終埋立量を削減する。
有機溶剤の大気中への放出を削減する。
原単位あたりの電気使用量を削減する。

【具体的な取り組み】

1. 廃棄物最終埋立量の削減
生産ロスの削減、小ロット化による在庫の削減、廃棄品の削減
2. 有機溶剤の大気中放出量の削減
環境配慮型塗料の開発
3. 日常の環境対策
エコキャップ運動、各種リサイクル活動、緑化運動（グリーンカーテン）



MD 委員会を中心に構内の緑化運動

環境関連データ

トウペ		2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	23	24	25	23	22
	使用量 (トン)	7,517	7,881	6,888	6,284	5,018
	排出量 (トン)	116.5	78.3	71.0	54.0	56.1
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	2,262	1,864	1,978	1,635	1,379
	埋立処分量 (トン)	136	65.6	69.6	48.4	74.2
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		184.2	187.2	190.1	174.7	151.5
CO ₂ 排出量 (トン)		9,508	9,352	8,284	7,468	7,494
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		4,079	3,975	3,630	3,441	3,497

社員とともに

【方針】

一人ひとりが自ら考え行動し、変えることに挑戦する人づくり

【具体的な取り組み】

- ・QC サークル活動
- ・MD 活動
- ・たいまつ活動
- ・研修や通信教育の奨励、資格取得支援



MD やたいまつ主催の改善活動

地域との共生

【具体的な取り組み】（※¹ 2020 年度は新型コロナウイルスの影響で中止となりました）

1. 献血活動

本社※¹、三重工場、茨城工場※¹では、毎年、献血活動を行っています。

2. 防災活動※¹

茨城工場、九州工場では、毎年秋に地域の消防署が主催する消防訓練大会に参加しています。

3. 地域環境美化活動への参加

三重工場では、年に 1 回地域の一斉清掃作業に参加する他、工場周辺の清掃活動を行っています。

茨城工場では、地域の花火大会後の清掃活動に参加しています。※¹

倉敷工場では、工場周辺の清掃活動を行っています。

4. 家族参加型行事の企画

茨城工場・倉敷工場親子工場見学会を開催しています。※¹

（茨城工場では、工場見学会中止に伴い、自宅で楽しめる実験キットを提供しました。）

5. 近隣高校を対象にしたフィールドワークの実施

三重工場では、近隣高校を対象にフィールドワークを実施しています。



献血活動



地域清掃活動



実験キット